

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### 理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームかわせみ

(ユニット名) \_\_\_\_\_

記入者(管理者)

氏名

高橋 英子

評価完了日

平成 19 年 10 月 3 日

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年1月22日

【評価実施概要】

事業所番号	3870600339		
法人名	社会福祉法人 光明会		
事業所名	グループホーム かわせみ		
所在地	西条市大町776-23 (電話) 0897-52-0390		
管理者	高橋 英子		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5 - 1 9 扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成19年11月20日	評価確定日	平成20年1月22日

【情報提供票より】 (平成19年10月1日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成12年10月3日		
ユニット数	1ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	11人	常勤	6人, 非常勤 5人, 常勤換算 8.4人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	21,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有( 円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有( 円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		
(3)利用者の概要 (平成19年10月1日現在)			
利用者人数	9 名	男性 4 名	女性 5 名
要介護1	0 名	要介護2	4 名
要介護3	5 名	要介護4	0 名
要介護5	0 名	要支援2	0 名
年齢	平均 83.6 歳	最低 64 歳	最高 96 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

運営者は、なじみの関係の大切さを理解されており、現在、職員の異動はほとんどない。管理者は、職員の意見を引き出せるよう日頃から話しやすい雰囲気作り心がけておられ、職員が安心して勤務できるよう努めておられる。  
 訪問時、男性の利用者が、職員と将棋をされたり、歌を歌っている利用者もうかがえた。以前、編物をされていた方が、職員に編み物を教えてくださったり、毛糸巻きを手伝ってくださることもある。ご本人がこれまでされていたことを踏まえ、その中でも現在できる事を職員は見極め、楽しく無理なくできるよう支援されている。

【質向上への取組状況】

前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
・前回の評価結果を受けて、利用者ご家族からの預かり金について、定期的に報告できるよう取り組まれている。
今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
・職員全員で自己評価に取り組まれ、職員は「ケアに対する思いを伝える機会となった」と話しておられた。
運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
・会議では、事業所の運営や家族間の緊急連絡網等について、出席者から活発に意見が出されている。会議後、職員で話し合い反映できるよう検討されている。
家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
・毎年、季節の行事の後、すべてのご家族が参加して「家族会」が開催されており、ご家族のみの話し合いも行なわれている。
日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
・地域のボランティアの会の方達が、月2回定期的に来訪して下さり、折り紙やおしゃべりを楽しくして下さっている。運動会等、自治会の行事に利用者も一緒に参加され、散歩時には、地域の方に声をかけたり、かけられたりされている。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価) 利用者が安心して、心地良くその人らしく生活することが出来るようにと職員が理念を共有し、日々の申し送り時にも具体的にどう対応するか話し合っています。		
			(外部評価)		
			「安心と尊厳のある日常生活を支援する」ことを理念に揚げ、利用者個々がこれまでどおり、地域とかかわりながら暮らすことができるよう取り組んでおられる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価) 利用者本位、その人らしさを大切に職員がケアに取り組むよう努めています。		
			(外部評価)		
			職員は、出勤時、鏡の前で笑顔であるか確認をされている。行事をこなす際には、理念に基づき行なえるよう話し合いがなされている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価) 理念を玄関に掲示しています。入居前から説明し、入居後もかかわりの中で説明しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 地域との支えあい</b>					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 散歩等で出かけた際、挨拶や会話で顔見知りとなり、花などの話題から立ち寄ってもらえるよう努めています。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 運営推進会議に参加してもらい、地域の人とのかかわりが増し、行事に参加させてもらったりしています。		自治会で認知症についての話しをしたり介護相談を受けることでGHの理解を広めたい。
			(外部評価) 地域のボランティアの会の方達が、月2回定期的に来訪してくださり、折り紙やおしゃべりを楽しくしてくださっている。運動会等、自治会の行事に利用者も一緒に参加され、散歩時には、地域の方に声をかけたり、かけられたりされている。		自治会、老人会を通じて、事業所で介護相談を受けられることや講演会の開催の協力をいただけるよう、さらに働きかけていきたいと考えておられる。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 事業所の会議室を地域のサークル活動に利用してもらったり、介護相談等受けています。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 自己評価をすることで日々のケアや取り組む姿勢を見直し、外部評価結果を活かし改善計画を立て職員全体で考え改善に向けて取り組んでいます。		
			(外部評価) 職員全員で自己評価に取り組み、職員は「ケアに対する思いを伝える機会となった」と話しておられた。前回の評価結果を受けて、利用者ご家族からの預かり金について、定期的に報告できるよう取り組まれている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			2ヵ月に1回、運営推進会議を開催し、話し合った内容を職員で周知しサービス向上に努めています。		
			(外部評価)		
			会議では、事業所の運営や家族間の緊急連絡網等について、出席者から活発に意見が出されている。会議後、職員で話し合い反映できるよう検討されている。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			介護支援専門員連絡会・介護相談員連絡会・介護サービス向上連絡会に出席し、市との連携をとっています。		
			(外部評価)		
			介護相談員の受け入れをされており、利用者の暮らし等についてアドバイスをいただくこともある。又、3ヶ月に1回、市主催の連絡会に出席されている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			地域福祉権利擁護事業を活用されていた方が以前あり、今後も制度の理解と活用を推進していきます。人権擁護委員の訪問があり、GH・ケアハウス等の高齢者や家族がお話しを伺える機会をつくりました。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			研修に出席し出席者が他の職員に伝え学習しています。些細な発言にも注意するよう努めています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 入居前に文書を見てもらいながら説明しています。契約書・重要事項説明書・権利等の書類を持ち帰り十分検討してもらい、不安疑問等に答えた後 契約しています。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 苦情相談窓口を設けています。介護相談員の訪問時、相談してもらう機会をつくっています。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	(自己評価) 家族が来訪した際に状態を伝えていますが、月1回連絡表を作成し、健康状態・生活の様子・お小遣いの使用や残金等、写真入りで報告しています。		
			(外部評価) ご家族の来訪が頻繁にあり、その都度、写真を見ていただいたり身体状況や暮らしの様子を報告されている。さらに、毎月、「連絡表」を全てのご家族に配布し、ご本人の暮らしぶりや事業所の連絡事項等を伝えておられる。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 苦情相談窓口を設けています。外部評価のアンケートもそのひとつの方法と考えています。家族会や運営推進会議で話し合う機会をつくっています。		
			(外部評価) 毎年、季節の行事の後、すべてのご家族が参加して「家族会」が開催されており、ご家族のみの話し合いも行なわれている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 運営委員会（運営者・施設長・管理者・他併設施設の代表者）が月1回あり、その内容を職員に報告し意見を聞いています。年1回、個別に職員と管理者が話し合う機会を設けています。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 入居・受診・急変時・外出・研修等、必要に応じて職員数を増やすよう勤務調整しています。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 職員の異動がなく離職も少なく、馴染みの職員が支援出来るよう努めています。		
			(外部評価) 運営者は、なじみの関係の大切さを理解されており、現在、職員の異動はほとんどない。管理者は、職員の意見を引き出せるよう日頃から話しやすい雰囲気作りに心がけておられ、職員が安心して勤務できるよう努めておられる。		
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 資格取得を支援し、研修を受けてもらっています。研修が重なったり、計画通りにはいかないこともあります。		全ての職員が段階に応じて研修出来るようにしたい。
			(外部評価) 年度初めに職員研修の計画が立てられ実行されている。東予地区GH職員研修に参加された職員が、資料を作成し、回覧で研修内容を報告されていた。法人内でも月1回、研修会が行われており、職員は自由に参加できるようになっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			G H連絡協議会 東予地区の研修に参加し、地域の同業者と交流する機会としている。相互評価ではネットワークづくりとなり、サービスの向上へと繋がっています。		
			(外部評価)		
			相互評価事業所にも取り組み、体制や記録のあり方等について事業所と意見交換をされている。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			旅行や芋炊き会、忘年会等、事業所からの福利厚生があります。普段から話しやすい・相談しやすい雰囲気作りに努めています。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			職員ひとりひとりと話し合う機会を設け、個別に話し合い、職員が意欲向上心を持てるよう努めています。		
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			まず管理者が入居前より本人・家族より情報を収集し、馴染みの関係作りに努めています。本人とのかかわり・接する機会を多くつくり、考えや思いを受け止めるよう努めています。		



## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 利用申し込み時より相談を受け、その時々に応じた対応に努めています。困っていること、不安なこと、傾聴するだけでも気分が落ち着かれることもあり、まず傾聴するように努めています。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 利用申し込みに来られる時は困っている事が必ずあり、緊急性等勘案し対応しています。関わっている支援センターやケアマネに連絡することもあります。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 入居前にGHに来訪してもらい、雰囲気や生活の様子を感じてもらうようにしています。利用者の入居前の生活の場に訪問し、馴染みの関係作りに努めています。  (外部評価) 入居前、ご本人ご家族に事業所見学に来ていただいたり、入居後、ご本人が「家に帰りたい」と言われるような場合には、職員がゆっくりとお話を聴かれたり、ご家族にも協力いただくようなこともある。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 生活していると毎日いろいろな事があり、その場その時々で一緒に感じ合えるよう努めており、調理や作業では、薄焼き卵の上手な焼き方や剪定の上手な方法、慣わし・ことわざ等教えてもらうことがあります。又、一緒に荷物を持ってくれたり、労わりの言葉があったり、職員を助けてくれる行動もあります。  (外部評価) 調査訪問時、落ち付かない様子の利用者に対し、職員は寄り添って話をゆっくりと聞いておられる様子がかがえた。又、利用者から調理方法や野菜の切り方、人に対しての気遣い等を教えていただくこともある。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族の方と利用者の話題を中心に生活の場面で共感し合えるよう努めています。どう関わったり、どう支援すると利用者がその人らしく生きていけるか話し合い、協力して支援する関係づくりに努めています。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族の方にいろいろな情報を得る際、本人だけでなく家族の方の思いも含めて理解するように努め、今までの関係が継続し良好となるように支援しています。又、本人が家族に対して話した事や、どんな表情で話しているか等伝えたり写真で見てもらったりしています。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 本人と家族から情報収集し、大切な人・場所を知り、ケアプランに取り込み支援しています。長男さんのお墓が大切な場所の方には家族と一緒にお墓参りに行っています。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 食堂の席を利用者同士が関わりやすいよう考えています。隣の席の人に椅子を引いてあげたり、楽しい会話ができるようにしています。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 長期入院となられた方は病室を訪問しています。県外のGHへ移られた方には年賀状等のお付き合いをしています。亡くなられた後も家族の方が「協力できる事があったら」と運営推進会議に出席してくれています。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			家族の方にも情報を頂き、出来る限り本人の思いを知るよう努めています。		職員の個性があり、伝わり方 感じ方が違うので、職員ひとりひとりが本人に寄り添い、本人の思いや考え・意向を知りたい。
			(外部評価)		
			職員は、利用者との会話の中から気付いたことやその時々利用者の表情を記録し、すべての職員で共有されている。利用者のご家族が入院された折に、ご本人が「お見舞いに行きたい」という希望をご家族の協力を得て支援された。		現在、日々の記録の中に「職員が見た事気付いた事」を記入できる欄を設けておられる。事業所では、この欄の充実を図り、さらに、ご家族等とも相談しながら利用者個々の思いや意向を把握していきたいと考えておられた。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			利用前より情報収集に努めています。本人・家族の方、これまで利用していたサービス提供者等にも伺い、本人の暮らしを知るよう努めています。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			1日の生活の様子がわかる記録、健康状態等のわかる記録としており、ケアする職員が同じ情報が得られるようにしています。		
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			利用者や家族、医師、他 関係者と話し合い、介護計画を作成しています。		
			(外部評価)		
			日々の健康状態の記録と介護計画の内容がつながるような仕組みが作られており、毎月、介護計画の内容についてチェックポイントシートで確認をされている。又、ご本人・ご家族の希望も採り入れるための仕組み作りをされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
				状況や変化に応じて見直ししています。細かな事については日々の記録のところへ記入し、参考となるようにしています。	
			(外部評価)		
			利用者によって6～3ヶ月で定期的な見直しを行ない、状態変化に応じて随時の見直しを行なっておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
				日々の暮らしの様子・健康状態・本人の発言・ケアの内容・気づき等、具体的に記録しています。	
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			(外部評価)		
			お墓参りに職員が同行されたり、リハビリ・皮膚科等の受診時の送迎、利用者ご家族の希望等も踏まえて個別に支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
40		(自己評価) 地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	地域のボランティアと馴染みの関係づくりが出来、来訪を楽しみにされています。学校の文化祭にも参加させてもらっています。		交番の警察の方が運営推進会議に出席してもらえそうです。
41		(自己評価) 他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	申し込みに来られた方に相談を受け、支援する事あるが、利用者については今のところありません。		必要に応じて訪問看護等のサービス利用を支援したい。
42		(自己評価) 地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	運営推進会議を開催する事でこちらへ来訪する機会が出来、相談させてもらっています。		
43	18	(自己評価) かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	協力医療機関の医師がかかりつけ医となっている方が多く、受診時には情報を提供しています。場所が変わると落ち着かない方もおり、待ち時間を少なくと考慮してくれています。		
44		(外部評価) 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	事業所独自で「受診票」を作り、利用者の受診時の内容を記入し、ご家族に報告されたり、職員全体で共有されている。又、週1回かかりつけ医の訪問があり、利用者個々の普段の様子を見ていただきアドバイスをいただいたり相談をされている。		
		(自己評価) 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	協力医療機関の医師が定期的に訪問され、利用者の症状を細かく情報提供し、指示を受けています。症状について相談しアドバイスを受けています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 協力医療機関の看護師が利用者の健康状態を知っており、必要に応じて医療の活用を支援してくれています。点滴治療が必要な時にはGH内で点滴が受けられるように支援してくれています。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院した時から早期退院に向けての話し合いを病院職員、家族と行っています。場合によっては外出・外泊の受け入れも行っています。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 本人と家族に早い段階から考え意向を確認し、かかりつけ医と話し合いチームで支援しています。  (外部評価) 事業所の方針が決められており、すべてのご家族に重度化した場合について話をされている。必要に応じて医師、ご家族、利用者を交えての話し合いを行ない、職員同士でも方針を共有されている。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) GHでの生活を1日でも長く心地良く過ごしてもらう為、チームで支援しています。家族の方と協力・相談し、GHで出来ることを努めています。		職員によって出来ること・出来ないことの差がないよう学んでいきたい。
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 住み替えでは入院していることが多くあり、情報提供し、本人が少しでもダメージが少なく過ごせるよう努めています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b></p>					
<p><b>1. その人らしい暮らしの支援</b></p>					
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価)</p> <p>利用者ひとりひとりのその人にとっての尊重を守るよう職員が関わり方を考えて接しています。</p>		
<p>(外部評価)</p>					
<p>利用者個々の呼び方は、場面や表情・状態を考慮し、愛称で呼ばれたり「～さん」と呼ぶ等、臨機応変に対応をされている。失禁時や排泄誘導時には、ご本人の気持ちに配慮した対応に心がけておられる。</p>					
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>外出の希望や衣類の選択等、利用者がどうしたいかを表現してもらうよう働きかけ、納得したり決めたりして暮らせるよう支援しています。食べたいメニュー等、食事の献立を一緒に考えています。</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>お昼寝タイム・食事時間や食事メニュー・家族への電話・ショッピング・タイムリーな外出援助等、利用者本位にその人がその人らしく暮らせるように支援しています。</p>		<p>本人のペースを大切に暮らしてもらっているか、その時をもっと楽しく心地良く過ごせるよう努めたい。</p>
<p>(外部評価)</p>					
<p>利用者それぞれの起床時間に合わせ食事時間を支援されている。又、ご家族と外出される際にも利用者やご家族に合わせて支援されている。</p> <p>事業所では、利用者一人ひとりが、その時々を楽しく、その人らしく暮らすことができるよう、今後もさらに、利用者個々のペースを尊重した暮らしを支えていきたいと話しておられた。</p>					

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) お化粧をしたい方に一緒に行ったり、髪の設定を援助したり、お洒落すること支援しています。家族の方と散髪に出かけたり、毎月自宅で散髪している人も居ます。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 献立表を一緒に作成し、好みのメニューを取り入れたり、調理や旬の食材を見たりして、楽しみにしてもらうよう努めている。 (外部評価) 利用者は、エプロンをして職員とともに食事の支度をされており、食事中は利用者と職員が1つのテーブルを囲み、料理の感想等の会話もはずみ、和やかな食事時間となっていた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) コーヒー・お饅頭・フルーツ・お菓子等、本人の好みに合わせて欲しい時に摂ってもらえるよう支援しています。		
56		気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄記録をつけて排泄リズムを知り、その日のその人に応じた誘導をしています。		



## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			利用者の要望で夕食後に入浴することが多いのですが、希望時には日中に入ってもらったり、又、自宅で家族とってもらったりしています。		
			(外部評価)		
			利用者同士で入浴される方もおられる。浴室に、富士山の絵を飾りリラックスできるような雰囲気作りに努めておられた。足浴やシャワー浴等も支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			就寝前に入浴でリラックスしてもらい、お茶やお茶菓子、温かい飲物等、気分を落ち着けてゆっくり休めるよう支援しています。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			その人ごとに出来ること・したいことを知り、その人が出来るようお膳立てして意欲や役割を感じてもらえるよう支援しています。		
			(外部評価)		
			訪問時、男性の利用者が、職員と将棋をされたり、歌を歌っている利用者もうかがえた。以前、編物をされていた方が、職員に編み物を教えてくださったり、毛糸巻きを手伝ってくださることもある。ご本人がこれまでされていたことを踏まえ、その中でも現在できる事を職員は見極め、楽しく無理なくできるよう支援されている。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			自分で管理している方が3人居られます。お預りしている方は買い物の際、本人が支払ったり出来るよう支援しています。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			裏庭に草引きに自由に行かれたり、駅への散歩や買い物等、本人の希望に応じて援助しています。		
			(外部評価)		
			お花見やお祭りの見学等は、事前に計画を立て楽しみに出かけておられる。季節や天候等をみながらお弁当を持って外出されることもある。又、利用者の希望でなつかしい場所への訪問等も支援されている。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			長男さんのお墓参りに家族と一緒に行了きました。家族が入院された際、入院先の病院へお見舞いに向かいました。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			毎週、息子さんから電話があり、普段見せない笑顔が見れる方が居ます。子供さんやお孫さんよりプレゼントや手紙等が届いたら電話で本人からお礼してもらおうと勧めています。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			家族の方、知人・友人の人達が気軽に訪問してもらえるよう挨拶・お茶・雰囲気等、気をつけています。自室以外でも過ごせるスペースも設けています。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束について正しく理解できるよう研修に参加しています。普通の生活には身体拘束は必要なく行っていません。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日中は鍵を掛けず、その日その時の利用者の言動や様子等から本人の希望に沿い外出したり、庭で過ごしてもらったりしています。 (外部評価) 鍵をかけないケアを実践されている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員は利用者9人の所在と様子を常に意識し、職員間で連携をとりチームで動くよう努めています。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) その人に応じて家族や本人と話し合い、身の回りの物品について保管・管理しています。ソファが夜間自室内にあると危険である人には移動したりしていません。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) その人ごとADLや精神状態・嚥下等を把握し、細やかな対応に努めています。		注意していても思わぬこと等で事故が起こることがあります。同じ事故が起こる事のないよう職員間で話し合い、事故防止に努めています。

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 急変や事故発生時に慌てず対応出来るようGH研修で実演を交えて学習し、施設内でも職員全体で実演・学習し、実際に行えています。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 総合避難訓練を2回/年行っています。訓練後、夜間を想定し、職員1人が利用者を屋外へ避難出来る方法を実際に行ってみています。地域の方の協力・連絡網等、体制づくりをしています。 (外部評価) 法人施設と総合の避難訓練では、利用者も参加しストレッチャーを使用されたり、消火器の使い方を練習された。夜間を想定した訓練では、職員間で避難についてアイデアを出し合い、課題等も検討されている。避難場所も決め、地域の協力が得られるよう働きかけておられる。		
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 普通の生活を送る上で起こり得る事故について家族の方に説明し、話し合っています。日々の報告と信頼関係づくりに努めています。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) その人の普通の状態を知る(毎日VSチェック)事で、異常の早期発見に繋げ、普段と違う言動があった時には、体調の変化に繋がる事が多く、記録に残しています。又、その情報を共有しています。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 利用者が使用している薬は薬剤師の協力のもと、薬の目的や副作用・用法や用量について一覧できるようにしています。きちんと服用できるよう手渡し、見守り等行っています。また、新たに服用する際や、臨時薬等、症状の変化に注意しています。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 便秘予防として排泄状態を把握し、その人ごとの水分補給・食事・運動に注意しています。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 協力医療機関の歯科より口腔ケアの指導を受け、職員が口腔ケアの必要性を理解し支援しています。就寝前には義歯を使用している方はお預かりし洗浄しています。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 協力医療機関の栄養士に高齢者の食事・栄養バランス・糖尿食等、指導受けています。食事が進まず栄養バランス摂れない方には、医師とも相談し、補助食品も使っています。また、その人ごとの食事量とし、嗜好や食べやすい工夫をしています。水分摂取についても、ポカリ・お茶・好みのも等、習慣に対応しています。 塩分等制限のある方には、減塩しょうゆやポン酢等を利用される等工夫をされている。利用者一人ひとりが摂取した水分量が分かるよう記録をされており、少ないような場合には声をかけ促しておられる。テーブルに急須が置かれてあり、いつでも自由に飲めるようになっている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 感染症予防マニュアルがあり、流行前に学習しています。手洗い・うがいをしています。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>清潔に努めています。食材については担当者を決めて管理しています。</p>		
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>やわらかく親しみやすい雰囲気となるよう努めています。利用者と一緒に花を植え替えたり、剪定したり楽しみながら行え、通行する人との交流の場ともなっています。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>共有空間には四季の飾り物や、馴染みのある風景をモチーフにした手作りのカレンダーを飾っていますが、安全面を配慮することで施設的な部分があります。</p> <p>(外部評価)</p> <p>玄関・居間には、松ぼっくりや季節の花等が飾られており、靴箱には、利用者一人ひとりお気に入りの柄の布で目隠しをされている。利用者は、とても気に入られており、布の柄を目印にされている方もおられる。</p>		<p>家庭的なやわらかい雰囲気づくりに努めます。</p>
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ちょっとした空間ですが、くつろげるスペースを作っています。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			本人にとって大切なものがあり、落ち着いて休める部屋となっています。		本人・家族と相談し、居心地の良い部屋となる様、もっと工夫したい。
			(外部評価)		
			お部屋でお化粧をされる方がおられ、ご自宅で使っておられた鏡台やテレビ・ソファが持ち込まれている。又、ご家族の写真やお孫さんから送られた折り鶴等、ご本人が大切にしているものが飾られていた。		さらに、今後ご家族等の理解と協力も得ながら、利用者一人ひとりが居室でもくつろぐことができるよう空間作りの工夫を重ねていかれることが期待される。
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			過ごしやすいよう換気・空調に配慮しています。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			立位保持が不安定となっている利用者には手洗いに手すりが多くあるトイレの利用を勧め安全に手洗い出来るようにしています。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			カレンダーに×印をつけ、今日が何日であるか日めくりと合わせてわかりやすくしています。 ドアの引き手に名前シール貼ったり花飾り等、目印をしたり居室をわかりやすくしています。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			玄関前にテーブルセットを設置し、ゆったりくつろげる場をつくり、裏庭には縁台で作業後ひと休みや日向ぼっこ出来る様にしています。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者の ② 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	生活していく上で思いや気持ちに変化があったり、こちらがそうであろうと考える事が本人と必ずしも同じではないと思うことがあります。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	食後や就寝前にゆっくりとした時間がもてています。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者本位と対応しているが全てにタイムリーと出来ないこともあります。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	本人が満足し納得出来ることで家族の協力の下、その人らしさが見えています。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	もっと外を歩きたい、思う所へ行きたいと考えているのではと思います。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	協力医療機関があり、利用者も家族も職員も安心できています。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	家族の協力が得られ、安心して生活してもらえていると思っています。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ② 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	より良い関係作りに努めています。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ① ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	ほぼ毎日誰かの訪問があります。



項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) 1 大いに増えている ② 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	地域の人達にGHについて興味を持ってもらえ、「GHの応援者です」と良いかわりかかっています。
98 職員は、生き生きと働いている	(自己評価) ① ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員が笑顔で働いており、利用者と一緒に喜怒哀楽を感じ、仕事が楽しく、やりがいを感じていると思います。
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の表情が豊かでその人らしさを感じています。
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての家族等が ② 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	来訪した際、利用者と共に楽しい笑い声があったり、職員に気軽にいろいろ話してくれています。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】  
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

協力医療機関との連携は利用者・家族、又職員にとっても安心できる点だと思っています。  
各職員が明るく個性的です。柔軟な対応のもと個々の利用者の持つ個性や人柄・持ち味をその時々に取り出せるよう努めています。